

栃木県総合教育センターだより

学びの杜通信

第65号 令和2(2020)年11月20日発行



教育研究発表大会の御案内

令和3年1月29日(金)、30日(土)に、令和2(2020)年度栃木県教育研究発表大会を開催します。県内各教育機関における学校教育及び生涯学習に関する研究の成果等を16の部会で発表します。また、今年度は新型コロナウイルス感染症の拡大防止の観点から、会場に直接来ていただいて参加するほか、オンライン(Web会議ソフト「Zoom」配信)でも参加できます。

【日程及び発表部会】

1月29日(金)	1月30日(土)
1部 9時50分～11時30分	1部 9時50分～11時30分
○学校経営部会 ○生涯学習部会	○幼小連携部会 ○高等学校学習指導部会 ○小・中学校学習指導部会
2部 12時40分～14時20分	2部 12時40分～14時20分
○学力向上部会 ○人権教育部会 ○児童・生徒指導部会	○校内研修部会(※16時20分まで実施) ○総合的な探究の時間部会 ○学校安全部会
3部 14時40分～16時20分	3部 14時40分～16時20分
○外国語教育部会(小・中・高) ○道徳教育部会	○情報教育部会 ○特別支援教育部会 ○はじめてのSDGs部会

※各部会の詳細については、以下のWebサイトから御確認ください。

<http://www.tochigi-edu.ed.jp/center/kensyu/r02-kenkyu/>



参加申込方法

- ① 栃木県総合教育センターのWebサイトにアクセス
- ② 「令和2(2020)年栃木県教育研究発表大会の参加申込はこちら」をクリック
- ③ 来所による参加申込はこちら または、 オンラインによる参加申込はこちら をクリック
- ④ 入力フォームに必要な事項を入力し、参加希望の部会を選択

* 申込の際にメールアドレスを入力してください。確認メールが自動返信されます。また、オンライン参加でお申し込みいただいた方には、大会が近づきましたら、参加に必要な情報をメールにてお知らせします。

* 職場等でまとめて申し込むことはできません。各自でお申し込みください。

令和3年1月22日(金)までにお申し込みください。なお、オンラインでの参加を希望する場合、PC等の環境は各自御用意ください。(Web会議ソフト「Zoom」配信)



【問合せ先】栃木県教育研究発表大会実行委員会事務局(研究調査部 TEL 028-665-7204)

たくさんの御応募ありがとうございました

1 第70回栃木県児童生徒発明工夫展覧会

今年度は、小学校から8作品、中学校から2作品、高等学校から60作品、少年少女発明クラブから54作品、個人から6作品、合計130作品の応募がありました。10月7日に栃木県子ども総合科学館で行われた審査の結果、金賞10作品、銀賞15作品、銅賞20作品が決定しました。また、10月13日～14日に開催された展覧会では、延べ900人を超える来場者がありました。

今年度は夏休みが短かったことなども影響し、応募作品数は例年より少なめでしたが、その内容は例年と遜色のないものばかりでした。今年度の特徴としては、コロナウイルス感染症の感染防止策を考えたアイデアが数多く見られました。これは、日々起きている社会の問題に向き合い、それを解決しようという思いをもった取組の表れと思われまます。

「〇〇だったらいいな」「〇〇ができたらいいな」と日常をよりよくしていこうと考え、知識と経験を生かして、試行錯誤しながら作品をつくることは、「学びを人生や社会に生かそうとする力」につながるものです。来年度も、楽しさや驚きのある作品の応募をお待ちしています。

なお、金賞を受賞した作品は、「第79回全日本学生児童発明くふう展」に出品されます。また、金賞受賞作品の概要を、当センターのWebサイトにて11月下旬に紹介する予定です。



金賞受賞作品
「窓閉めマシーン」

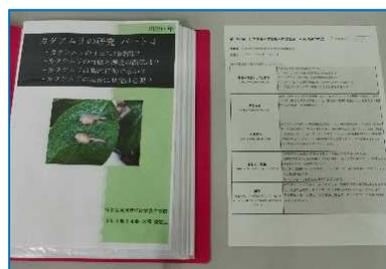


金賞受賞作品
「どこでも中央世界地図」

2 第64回日本学生科学賞栃木県展覧会

今年度は、中学の部に19作品、高校の部に15作品の応募がありました。9月25日に栃木県総合教育センターで開催された審査委員会において、中・高合わせて、最優秀賞6作品、優秀賞11作品、優良賞6作品が決定しました。最優秀賞に選ばれた6作品は、今後、東京で行われる中央審査に出展されます。

作品の中には、時間をかけてデータを集め、実験を繰り返し行うことで再現性を高めたものが見受けられました。その過程で「探究することの楽しさ」を味わうことができたのではないのでしょうか。本展覧会で出品作品に期待していることは、学校の授業や身近な現象の中に隠れている謎や疑問について、科学的手法を用いて解明する過程を踏まえていることです。来年度も、物理・化学・生物・地学・広領域のそれぞれにおいて、「科学する心」が伝わってくるような作品が、多数応募されることをお待ちしております。なお、今年度の審査結果については、当センターのWebサイトで公開しています。



【中学の部 最優秀賞・栃木県知事賞】



【高校の部 最優秀賞・栃木県知事賞】

○児童生徒発明工夫展覧会・日本学生科学賞栃木県展覧会についてはこちらをご覧ください。

<http://www.tochigi-edu.ed.jp/center/tenrankai/menu.htm>

【問合せ先】 研究調査部 (Tel 028-665-7204)

